

イスラエルのための祈り トランプ大統領のガザ再建計画



25/2/17恵比寿マンデー

ガザの再建に関するトランプ大統領の提案

①アメリカがガザ地区を引き受け、現在の建物を取り壊した上で、観光地として再開発し、「中東のリビエラ」とすることを目指す。瓦礫の山と化したガザ地区を更地にするという事は、トンネル網の破壊によって、テロ組織ハマスを解体することも意味しています。

②ガザに住む約210万人のパレスチナ人を近隣のアラブ諸国、特にエジプトやヨルダンに一時的または恒久的に移住させることを考える。これは、とんでもない提案のように聞こえますが、見方によっては唯一の現実的な案なのかもしれません。トランプ大統領は、その後、「ガザ地区再建案は、別に急いでいるわけではない」と発言し、余裕を見せています。今回の提案が今後の中東情勢の安定化に一石を投じることは、間違いありません。(中川先生の2/10のメルマガより)

トランプ大統領によるガザの今後に向けての提案への反応(1)



ジェイク・ウォリス・シモンズ

コラムニスト

ガザにいる友人と電話で話したのですが、彼も彼の知り合いもみんな、トランプの提案を全面的に支持しているそうです。テント暮らしはしたくないし、子どもたちが援助物資に頼らなければならないのも見たくない。世界中に難民になった人が何百万人もいるが、パレスチナ人の場合は ハマスによってもたらされた恐ろしい状況に我慢しているのです。

トランプ大統領によるガザの今後に向けての提案への反応(2)

バセム・エイド氏 パレスチナ人の平和活動家



「抑圧から抜け出す道をパレスチナ人に与えている。いつの日か、ハマスから解放され、平和と繁栄が真に根付くガザに戻れることを望んでいる。」

1993年オスロ合意頃からPLOアラファト議長の欺瞞を見抜き、イスラエルではなくパレスチナ人によるパレスチナ人への人権侵害を監視

祈りの課題（2/10中川先生のメルマガより引用）

* トランプ大統領の「ガザ地区再建計画」のために

この再建計画が、神の知恵によって導かれますように。平和を作り出す者に約束された祝福が下るように。

* ガザの住民が、移住を受け入れるように

多くのガザの住民が移住を希望しているはずですが。彼らが安全に移住できるような環境と方法が早急に整備されるように。

* 日本の政治家たちのために

日本もガザ難民を受け入れるようにとの圧力が米国からかかっているという報道がありました。石破首相は、トランプ大統領との会談を無事に終えましたが、今回は、ガザ難民受け入れのテーマは俎上に上らなかったようです。ガザ難民を日本に受け入れることは、将来に禍根を残す愚策です。日本の政治家たちが国益を守る決断をするように。

* 人質全員が速やかに解放されるように